

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ①売買目的有価証券の評価は、時価法を採用しています。
- ②満期保有有価証券の評価は、償却原価法を採用しています。
- ③子会社及び関連会社株式の保有はありません。
- ④その他の有価証券は、時価のあるものは時価法を、時価のないものは原価法を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

事務所敷金は、時の経過により減価しない資産として処理しています。

(3) 期末における、公益目的取得財産残額は、777,582,414 円です。

(4) リース取引の処理方法

複合機、パソコンのリース取引は、リース後の市場価値が低いことから、通常の賃貸借取引で処理しています。

(5) 消費税の会計処理

消費税は、税込み方式で処理しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(投資資産)	290,000,000	0	0	290,000,000
小 計	290,000,000	0	0	290,000,000
特定資産				
投資有価証券(投資資産)	710,000,000	100,000,000	100,000,000	710,000,000
特定資産預金	100,318,540		20,000,000	80,318,540
小 計	810,318,540	100,000,000	120,000,000	790,318,540
合 計	1,100,318,540	100,000,000	120,000,000	1,080,318,540

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産特定預金				
投資有価証券(投資資産)				
小 計	290,000,000	(0)	(290,000,000)	(0)
特定資産				
投資有価証券(投資資産)	710,000,000	0	7,100,000,000	0
特定資産積立資産	80,318,540		80,318,540	
小 計	790,318,540	(0)	790,318,540	(0)
合 計	1,080,318,540	(0)	1,080,318,540	(0)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産			
投資有価証券（投資資産）	290,000,000	290,000,000	
小 計	290,000,000	290,000,000	
特定資産			
投資有価証券（投資資産）	710,000,000	710,000,000	
小 計	710,000,000	710,000,000	
合 計	1,000,000,000	1,000,000,000	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

該当なし

財 産 目 録
2024 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	203,644
預金	普通預金：三井住友銀行神田支店	運転資金として	5,691,202
預金	普通預金：みずほ銀行九段支店	運転資金として	3,000,515
流動資産合計			8,895,361
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券			
債券	第5回三井住友トラストHD永久劣後債	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
債券	第2回野村證券HD任償付無永債	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	90,000,000
債券	第9回三菱UFJFG永久社債劣免特	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
		＜基本財産計＞	290,000,000
特定資産			
投資有価証券			
債券	第1回武田薬品利払繰延前償付	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
債券	みずほFG任意償還条項付無永債8	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
債券	みずほFG任意償還条項付無永債9	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
債券	第1回日本製鉄利払繰延前償付	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
債券	大和証券G第1回任償付無永債	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
債券	第2回野村證券HD任償付無永債	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	10,000,000
債券	NBPパリアインシュアランスBV(楽天)	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
債券	商工中金2回任意償還条項付無永債	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	100,000,000
特定資産			
預金	普通預金：三井住友銀行神田支店	公益目的保有財産で、運用益を公益事業及び管理費の財源として使用	80,318,540
		＜特定資産計＞	790,318,540
その他固定資産			
預金	普通預金：三井住友銀行神田支店	管理費の財源として使用している	4,000,000
保証金	集英社ビジネス	貸借事務所敷金として保証金差入	4,200,000
ソフトウェア	財団システム	公益事業（読体コンクール作業）の用に供している	1,485,000
		＜その他固定資産計＞	9,685,000
固定資産合計			1,090,003,540
		公益目的保有財産	865,739,832
		控除対象財産計	1,090,003,540
資産合計			1,098,898,901
負債合計			22,000
正味財産			1,098,876,901

(備考) 基本財産と特定資産の有価証券は、公益目的事業の財源に80%、管理費の財源に20%で按分処理しています。